

日本学術会議

若手アカデミー 地域活性化に向けた社会連携分科会(第 25 期・第 4 回)

議事要旨

開催日時 令和 4 年 3 月 25 日 (金) 10 時 00 分～11 時 23 分

開催場所 ビデオ会議

出席者 高槻、近藤、小野、笠井、岸村、標葉、新福、田井、高田、田中、山田

欠席者 加藤、寺田、前川

オブザーバー 畔上 (事務局)

議 事

(1) 前回分科会 (12 月 10 日) 以降の活動報告

岸村委員から資料 1 に基づいて、「地方学術会議 in 福岡」についての報告があった。

高田委員から画面共有資料に基づいて、神戸大学アカデミックインターンシップ「KU トライやる」の実施についての報告があった。

(2) 現在進行中の活動

標葉委員から資料 2 に基づいて、「若手研究者をとりまく評価の現状と理想に関する意識調査」の準備状況についての報告があった。

(3) 来年度以降の活動方針

(2) で報告のあった意識調査について、調査実施スケジュールを協議した。9月開催予定の若手アカデミー全体会議よりも前に次回の分科会を開催して、調査結果を検討することとなった。

岸村委員から資料3に基づいて、Global Young Academy (GYA) 総会の連動企画「若手公開ワークショップ in 福岡」についての説明があった。

高槻議長から、「KU トライやる」の続編となるイベントの提案があった。

近藤委員から、「Japan Open Science Summit 2022」におけるセッション企画について情報共有があった。

小野委員から、イノベーションに向けた社会連携分科会との合同シンポジウムの可能性について問題提起があり、田中委員からこれに関連してソーシャルスタートアップ企業の事業視察を運営分科会で検討している旨の情報提供があった。

岸村委員から、意思の表出について問題提起があり、議論の結果、9月全体会議の後に分科会を開催して、方針を検討することとなった。

(4) その他

特になし。

以上